

CHROMATOGRAPHY 投稿規定 (Instructions for Authors)

(AI 英訳版) (最終更新日: 2026 年 6 月 10 日)

詳細につきましてはオリジナル英語版 <https://chromsoc.jp/Journal/Instruction.html> を参照してください。

I. 一般事項 (General Information)

本投稿規定は、CHROMATOGRAPHY に投稿する原稿の作成および投稿に関する詳細な指針を示すものです。著者は投稿前に本規定を十分に確認してください。原稿は、明瞭かつ文法的に正しい英語で記述してください。

II. 本誌の目的および対象分野 (Aims and Scope of the Journal)

CHROMATOGRAPHY は、クロマトグラフィー科学会 (Society of Chromatographic Science: SCS) が発行する学術誌です。本誌は、クロマトグラフィー、電気泳動法および関連手法を含む分離・検出科学、および関連分野における原著論文、総説および技術報告を掲載する国際的なオープンアクセス学術誌です。

本誌は、分離・検出手法の開発および応用に寄与する重要な実験的・理論的研究成果を広く発信することを目的としています。

III. 出版倫理基準 (Ethical Standards for Publications)

CHROMATOGRAPHY は、国際的に認められた出版倫理基準を遵守し、Committee on Publication Ethics (COPE) の定める原則および最善な方法に従います。著者は、投稿する研究が独創的であり、未発表であり、かつ他誌で審査中でないことを保証しなければなりません。盗用、データの捏造・改ざん、不適切な引用操作および画像の不適切な加工は厳しく禁止されます。

投稿されたすべての原稿は、査読に先立ち、編集部による確認および類似性検証ツールを用いて確認を行います。

ヒトまたは動物を対象とした研究については、著者は関連法令、規則および所属機関の指針を遵守しなければなりません。必要な場合には、適切な倫理委員会の承認を取得しなければなりません。ヒトを対象とした研究では、インフォームド・コンセントを取得したこと、および参加者のプライバシー権が尊重されたことを明記しなければなりません。動物実験は、国際的に認められた指針に従って実施しなければなりません。

著者は、すべての研究資金源および潜在的な利益相反を開示しなければなりません。資金提供者が研究計画、データ収集、解析、解釈、原稿作成または投稿決定に関与した場合には、その役割を明確に記載しなければなりません。

人工知能 (AI) ツールの利用は、原稿作成および関連作業を補助する目的に限り認められます。AI ツールは、著者の重要な知的貢献または科学的責任を代替してはなりません。AI ツールを利用した場合には、その利用を原稿中で明確に開示しなければなりません。

IV. 原稿種別 (Types of Manuscripts)

本誌では、以下の種類の原稿を受け付けます。

1. Original Paper

独創的な研究成果を詳細に報告する研究論文。

2. Short Communication

重要な研究成果を簡潔に報告する論文 (印刷約 4 ページ)。

3. Review Article

分離・検出科学分野における重要な研究テーマを包括的にまとめた総説。通常は編集委員会からの依頼により執筆されます。

4. Focusing Review

広い研究分野の中の特定のテーマに焦点を当てた総説。

5. Mini Review

簡潔な総説論文 (印刷約 4 ページ)。

6. Technical Note

新しい技術、方法または応用例を報告する論文。

Original Paper、Short Communication および Technical Note は、未発表であり、かつ他誌に投稿中または審査中でないものに限りです。Review Article、Focusing Review および Mini Review については、必要に応じて既発表の成果を含めることができます。

V. 原稿作成 (Manuscript Preparation)

V-I. 概要 (Overview)

原稿は、本誌ホームページで提供される公式テンプレートを用いて作成してください。MS Word 形式のファイルのみを受け付けます。

V-II. カバーレター (Cover Letter)

投稿原稿には、論文種別、論文タイトル、責任著者の氏名および郵送先住所を記載したカバーレターを添付してください。また、利益相反の有無についても記載しなければなりません。

V-III. 表題および著者情報 (Title and Authorship)

簡潔かつ内容を適切に表す論文タイトルをつけてください。タイトルは情報検索システムにおいて広く利用されるため、論文内容を適切に表すキーワードを含めてください。また、原則として略語の使用は避けてください。著者全員の氏名を最初のページ、および、末尾の Authors に記載してください。また末尾の Affiliations に、所属機関および研究実施機関の所在地を記載してください。研究実施時の所属と現在の所属が異なる場合には、現在の所属も記載してください。責任著者に関する情報は、末尾の Corresponding Author に記載してください。

V-IV. 要旨およびキーワード (Abstract and Keywords)

すべての論文には、約 200 語の要旨を付してください。要旨では、研究の新規性、独自性および重要性を明確に記述してください。要旨中に文献を引用しないでください。

キーワードは 3~7 語を付してください。

V-V. 本文 (Text)

本文は、Introduction、Experimental、Results and Discussion、Conclusions などの明確なセクションに区切って記載してください。

1. Introduction

関連研究を適切に引用しながら、本研究の目的および新規性を明確に示してください。

2. Experimental

第三者が研究を再現できるよう、十分な実験情報を記載してください。

3. Results and Discussion

結果は表や図を用いて示しても構いません。簡潔な結果については本文中で記述してください。考察では結果の解釈に重点を置いてください。

4. Conclusions

結論は結果の解釈に限定し、本文または要旨に既に記載した内容を繰り返してはなりません。

V-VI. 参考文献 (References)

参考文献は本文中で引用した順に番号を付し、原稿末尾に一覧として記載してください。本文中では、角括弧で囲んだ番号を用いて引用してください。著者は、記載内容が正確かつ完全であることについて責任を負うものとします。雑誌名は Chemical Abstracts Service Source Index に従って略記してください。発行年、巻、ページ番号または論文識別番号を必ず記載してください。参考文献の記載は *The ACS Style Guide* に従ってください。

未発表の研究については、必要に応じて "in press"、"submitted for publication"、"in preparation" または "personal communication" などの表記を用いてください。

V-VII. 謝辞 (Acknowledgments)

技術的支援、試料提供、学会発表に関する情報、その他研究遂行に際して受けた支援等について謝辞を記載することができます。研究費助成に関する謝辞は、論文末尾のFundingに記載してください。

V-VIII. 表および図 (Tables and Figures)

表 (Tables)

本文中での引用順にアラビア数字で番号を付して下さい(例: Table 1、Table 2) ヘッダーとして表の番号に続けて簡潔かつ内容を適切に示す表題を記載し、フットノートに実験条件などを記載して下さい。

図 (Figures)

本文中での引用順にアラビア数字で番号を付して下さい(例: Fig. 1、Fig. 2)。図の原稿は印刷に適した品質で作成して下さい。図ごとにキャプションを付して下さい。カラーの図を利用することも可能ですが、印刷版においてカラー図版や特殊印刷を行う場合は、原則としてその実費を著者に負担していただきます。

既発表の図を使用する場合には、事前に著作権者から書面による許可を取得し、その出典をキャプション中に明記してください。

V-IX. 補足資料 (Supplementary Materials)

データセット、動画、追加図表および補足情報等は、必要に応じてSupplementary Materialsとして投稿することができます。採択された論文の補足資料はオンラインで公開されます。

V-X. 命名法・記号・略語・単位 (Nomenclature, Symbols, Abbreviations, and Units)

命名法は、現行の *The ACS Style Guide* に従ってください。記号、略語および単位は、国際的に認められたものを使用し、単位についてはSI単位系を用いてください。略語の意味が不明確となる場合には、初出時に正式名称を記載し、その後に括弧書きで略語を示してください。表および図で使用した略語については、キャプション中で説明してください。

命名法および表記については、International Union of Pure and Applied Chemistry (IUPAC) の勧告に従うことを推奨します。

VI. 原稿投稿 (Manuscript Submission)

原稿は、責任著者が電子メールにより編集部へ投稿してください。

E-mail: scs_eo@chromsoc.jp

投稿後 72 時間以内を目安として、責任著者へ受領通知および今後の連絡に使用する原稿受付番号 (Manuscript ID) が送付されます。この期間内に受領通知が届かない場合は、編集部へ電子メールでお問い合わせください。

VII. 査読プロセス (Peer-review Process)

CHROMATOGRAPHY はシングルブラインド査読方式を採用しています。編集委員長 (Editor-in-Chief) は、投稿された各原稿に対して担当編集者 (Handling Editor) を指名します。場合によっては、編集委員長自身が担当編集者を務めることがあります。編集委員長自身が投稿者である原稿については、利益相反を回避するため、副編集委員長 (Associate Editors-in-Chief) が担当編集者を指名します。

すべての原稿は、まず編集部による初期審査を受けます。初期審査を通過した原稿は、当該分野の独立した専門家による査読を受けます。原則として、各原稿には 2 名以上の査読者が割り当てられます。ただし、Focusing Review については、1 名の査読者による査読とすることがあります。

VIII. 編集上の判定および改訂 (Editorial Decision and Revision)

査読者の報告書および担当編集者の評価に基づき、編集委員長は以下のいずれかの判定を行います。

- Accept
- Minor revision required
- Major revision required
- Reject

修正が求められた場合、著者は改訂原稿および査読コメントへの詳細な回答書を、以下の期限内に提出しなければなりません。

- Original Papers : 8 週間
- Short Communications, Reviews, Focusing Reviews, Mini Reviews, Technical Notes : 4 週間

査読者のコメントまたは編集上の判定に同意できない場合、著者は編集方針に従い、理由を付した反論書 (rebuttal) を提出することができます。

IX. 投稿料および出版費用 (Publication Fees and Charges)

クロマトグラフィー学会 (SCS) 会員による投稿は無料です。ただし、投稿時点において筆頭著者または責任著者が SCS 会員であることを条件とします。非会員による投稿については、投稿時に 30,000 円の投稿料を納付していただきます。ただし、編集委員会から依頼された招待論文については、投稿料を免除します。

印刷版においてカラー図版や特殊印刷を必要とする場合、原則としてその実費を著者に負担していただきます。

オンライン出版に関しては、Article Processing Charge (APC) は徴収しません。別刷り作製の希望がある場合には、個別に編集部にご相談下さい。有償にて最低 100 部からお受けすることが可能です。

X. 著作権およびオープンアクセス (Copyright and Open Access)

CHROMATOGRAPHY に掲載されるすべての論文は、オープンアクセスとして公開されます。著者は自身の論文の著作権を保持し、本誌に対して非独占的な出版権を付与します。

論文は、論文採択後に著者が選択した以下のいずれかのライセンスの下で公開されます。

- Creative Commons Attribution (CC BY) 4.0 International License
- Creative Commons Attribution-NonCommercial (CC BY-NC) 4.0 International License

XI. 校正および早期公開 (Proofs and Early Online Publication)

研究成果の迅速な公開を目的として、受理された論文は最終公開前にオンラインで早期公開される場合があります。早期公開版は最終公開版とは内容が異なる場合があります。早期公開版には DOI が付与され、引用することができます。

正式公開時には、早期公開版は最終版で置き換えられます。著者は、公開前に校正刷り (proof) を十分に確認しなければなりません。

XII. リポジトリ登録およびセルフアーカイビング方針 (Repository and Self-Archiving Policy)

著者は、自身の論文の掲載版 (published version) または受理後原稿 (accepted manuscript) を、機関リポジトリまたは分野別リポジトリへ登録することができます。

ただし、以下を明記することを条件とします。

- CHROMATOGRAPHY に掲載された原著論文への適切な引用情報
- DOI

リポジトリに登録された版には、掲載論文と同一のクリエイティブ・コモンズ・ライセンスが適用されます。第三者による再利用についても、当該ライセンスの条件が適用されます。

XIII. 申告事項 (Declarations)

著者は、原稿中に以下の事項を記載しなければなりません。該当しない項目については、

"Not applicable."

と記載してください。

XIII-I. 著者貢献 (Author Contributions)

各著者の貢献内容は、Contributor Roles Taxonomy (CRediT) を用いて記載してください。

XIII-II. 利益相反 (Conflicts of Interest)

著者は、利益相反の有無を明記してください。

XIII-III. データ利用可能性声明 (Data Availability Statement)

研究データへのアクセス方法、公開場所、または利用上の制限について記載してください。

XIII-IV. 研究資金 (Funding)

すべての研究資金源を開示し、必要に応じて資金提供機関の役割を記載してください。

XIII-V. 倫理審査承認および研究参加同意 (Ethics Approval and Consent to Participate)

必要な場合には、適切な倫理委員会による承認を受けたことを明記してください。

XIII-VI. 公表同意 (Consent for Publication)

必要な場合には、公表に関するインフォームド・コンセントが得られていることを明記してください。

XIII-VII. 人工知能 (AI) ツールの利用 (Use of Artificial Intelligence (AI) Tools)

AI ツールを利用した場合には、その使用について原稿中に明記してください。なお、AI ツールは著者の重要な知的貢献または科学的責任に代わるものではありません。

XIV. 連絡先 (Contact Information)

*CHROMATOGRAPHY*編集部

Society of Chromatographic Science (SCS)

E-mail: scs_eo@chromsoc.jp

以下旧版

I. 一般事項 (General Information)

本投稿規定は、*CHROMATOGRAPHY* に投稿する原稿の作成および投稿に関する詳細な指針を示すものです。著者は投稿前に本規定を十分に確認してください。

原稿は、明瞭で文法的に正しい英語で記載しなければなりません。

II. 本誌の目的および対象分野 (Aims and Scope of the Journal)

CHROMATOGRAPHY は、クロマトグラフィー科学会 (Society of Chromatographic Science: SCS) が発行する学術誌です。本誌は、クロマトグラフィー、電気泳動法、その他関連手法を含む分離・検出科学および関連分野における、高品質な原著論文、総説、ならびに技術報告を掲載する国際的なオープンアクセス学術誌です。

本誌は、分離・検出手法の開発および応用に寄与する重要な実験的・理論的研究成果を広く発信することを目的としています。

III. 出版倫理基準 (Ethical Standards for Publications)

CHROMATOGRAPHY は、国際的に認められた出版倫理基準を遵守し、Committee on Publication Ethics (COPE) の原則および最良慣行に従います。

著者は、投稿する研究が独創的であり、過去に公表されておらず、かつ他誌で審査中でないことを保証しなければなりません。盗用、データの捏造、データの改ざん、引用操作、不適切な画像操作は厳しく禁止されます。

投稿されたすべての原稿は、査読前に編集部による評価および利用可能な類似度検出手法を用いて盗用チェックを受けます。

ヒトまたは動物を対象とした研究については、著者は関連法令、規則、および所属機関の指針を遵守しなければなりません。必要な場合には適切な倫理委員会の承認を取得しなければなりません。ヒトを対象とした研究では、インフォームド・コンセントが取得されたこと、および参加者のプライバシー権が尊重されたことを明記しなければなりません。動物実験は国際的に認められた指針に従って実施されなければなりません。

著者はすべての研究資金源および潜在的な利益相反を開示しなければなりません。資金提供者が研究計画、データ収集、解析、解釈、原稿作成、投稿決定に果たした役割がある場合は、その内容を明確に記載しなければなりません。

人工知能 (AI) ツールの利用は、原稿作成および関連作業の補助目的に限り認められます。AI ツールは著者の重要な知的貢献または科学的責任を代替してはなりません。AI ツールを利用した場合は、その使用を原稿中で明確に開示しなければなりません。

IV. 原稿種別 (Types of Manuscripts)

本誌では以下の種類の原稿を受け付けます。

1. Original Paper (原著論文)

独創的な研究成果を報告する完全な研究論文。

2. Short Communication (短報)

重要な研究成果を簡潔に報告する論文 (印刷約 4 ページ)。

3. Review Article (総説)

分離・検出科学分野の重要テーマを包括的にまとめた総説。通常は編集委員会からの依頼によります。

4. Focusing Review (フォーカシングレビュー)

広い研究分野の中の特定テーマに焦点を当てた総説。

5. Mini Review (ミニレビュー)

短い総説論文 (印刷約 4 ページ)。

6. Technical Note (技術報告)

新しい技術、方法、応用例を報告する論文。

Original Paper、Short Communication、Technical Note は未発表かつ他誌で審査中でないことを前提とします。Review Article および Mini Review については、必要に応じて既発表の結果を含めることができます。

V. 原稿作成 (Manuscript Preparation)

V-I. 概要 (Overview)

原稿は、本誌ホームページで提供される公式テンプレートを用いて作成してください。MS Word 形式のファイルのみ受け付けます。

V-II. カバーレター (Cover Letter)

各原稿には、論文種別、論文タイトル、責任著者の氏名および郵送先住所を記載したカバーレターを添付してください。利益相反の有無についても記載しなければなりません。

V-III. 表題および著者情報 (Title and Authorship)

論文タイトルは簡潔かつ内容を適切に表すものとしてください。タイトルは情報検索システムで広く利用されるため、適切なキーワードを含め、略語の使用は避けてください。著者全員の氏名 (名を含む)、所属機関、研究実施機関の所在地を記載してください。現在の所属が異なる場合は脚注で示してください。研究費助成に関する謝辞はタイトルや著者名の脚注ではなく、謝辞欄に記載してください。

V-IV. 要旨およびキーワード (Abstract and Keywords)

すべての論文には約 200 語の要旨を付けてください。要旨では、本研究の新規性、独自性、および重要性を明確に記述してください。要旨中に文献を引用してはなりません。

キーワードは 3~7 語を付けてください。

V-V. 本文 (Text)

本文は、Introduction、Experimental、Results and Discussion、Conclusions などの明確な節に分けてください。

Introduction

関連研究を適切に引用しながら要約し、本研究の目的と新規性を明確に示してください。

Experimental

第三者が再現できるよう十分な実験情報を記載してください。

Results and Discussion

結果は表や図を用いて示しても構いません。簡単な結果は本文中で記述してください。考察では結果の解釈に重点を置いてください。

Conclusions

結論は結果の解釈に限定し、本文や要旨で既に示した内容を繰り返してはなりません。

V-VI. 参考文献 (References)

参考文献は本文中の出現順に番号を付し、原稿末尾に一覧として記載してください。本文中では角括弧による番号で引用してください。著者は参考文献の正確性と完全性について責任を負います。雑誌名は Chemical Abstracts Service Source Index に従って略記してください。発行年、巻、ページ番号を必ず記載してください。

未発表の研究については、必要に応じて “in press”、“submitted for publication”、“in preparation”、“personal communication” などを用いてください。

参考文献の記載は *The ACS Style Guide* に従ってください。

V-VII. 謝辞 (Acknowledgments)

技術的支援、試料提供、研究費助成、学会発表情報、研究実施状況などについて謝辞を記載できます。

V-VIII. 表および図 (Tables and Figures)

表 (Tables)

本文中で引用された順に番号を付し、簡潔な表題を付けてください。

図 (Figures)

図は掲載に適した形式で提出し、キャプションを付けてください。編集者が承認したカラー図版は著者負担で掲載されます。既発表図を利用する場合は事前に書面による許可を取得し、出典をキャプションに明記してください。

V-IV. 補足資料 (Supplementary Materials)

データセット、動画、追加図表、補足情報などは必要に応じて投稿でき、オンライン公開されます。

V-X. 命名法・記号・略語・単位 (Nomenclature, Symbols, Abbreviations, and Units)

命名法は現行の米国式表記に従ってください。国際的に認められた記号、略語、および SI 単位を使用してください。不明瞭な場合は初出時に正式名称を記載し、その後括弧内に略語を示してください。表や図で使用する略語はキャプションで説明してください。IUPAC の勧告に従うことを推奨します。

VI. 原稿投稿 (Manuscript Submission)

原稿は、責任著者が電子メールにより編集部へ投稿してください。

E-mail: scs_eo@chromsoc.jp

原稿ファイルに加え、著者は本誌所定の投稿フォームをダウンロードし、必要事項を記入のうえ原稿とともに提出しなければなりません。投稿後およそ 72 時間以内に、責任著者へ受領通知および今後の連絡に使用する **Manuscript ID** が送付されます。この期間内に受領通知が届かない場合は、編集部へ電子メールでお問い合わせください。

VII. 査読プロセス (Peer-review Process)

CHROMATOGRAPHY は **シングルブラインド査読方式** を採用しています。

編集委員長 (Editor-in-Chief) は、投稿された各原稿に対して担当編集者 (Handling Editor) を指名します。場合によっては、編集委員長自身が担当編集者を務めることがあります。

編集委員長自身が投稿者である原稿については、利益相反を回避するため、副編集委員長 (Associate Editors-in-Chief) が担当編集者を指名します。

すべての原稿はまず編集部による初期審査を受けます。初期審査を通過した原稿は、当該分野の独立した専門家による査読を受けます。

原則として、各原稿には **2名以上の査読者** が割り当てられます。ただし、Focusing Review については 1 名の査読者による査読とすることがあります。

VIII. 編集上の判断および改訂 (Editorial Decision and Revision)

査読者の報告書および担当編集者の評価に基づき、編集委員長は以下のいずれかの判断を行います。

- Accept (受理)
- Minor revision required (軽微修正)
- Major revision required (大幅修正)
- Reject (不採択)

修正が求められた場合、著者は改訂原稿と査読コメントへの詳細な回答書を以下の期限内に提出しなければなりません。

- Original Papers : 8 週間
- Short Communications, Reviews, Mini Reviews, Technical Notes, およびその他 : 4 週間

査読者のコメントまたは編集上の判断に同意できない場合、著者は編集方針に従って理由を付した反論 (rebuttal) を提出することができます。

IX. 投稿料および出版費用 (Publication Fees and Charges)

クロマトグラフィー科学会 (SCS) 会員による投稿は無料です。ただし、投稿時点で筆頭著者または責任著者が SCS 会員であることを条件とします。

非会員による投稿については、投稿時に **30,000 円の投稿料** が課されます。ただし、編集委員会から依頼された招待論文については、投稿料は免除されます。

印刷版においてカラー図版や特殊印刷を必要とする場合、その実費を著者が負担することがあります。オンライン出版に関しては **Article Processing Charge (APC)** は課されません。

X. 著作権およびオープンアクセス (Copyright and Open Access)

CHROMATOGRAPHY に掲載されるすべての論文はオープンアク

セスとして公開されます。著者は自身の論文の著作権を保持し、本誌に対して非独占的な出版権を付与します。

論文は、受理後に著者が選択した以下のいずれかのライセンスの下で公開されます。

- Creative Commons Attribution (CC BY) 4.0 International License
- Creative Commons Attribution-NonCommercial (CC BY-NC) 4.0 International License

XI. 校正および早期公開 (Proofs and Early Online Publication)

研究成果を迅速に公開するため、受理された論文は最終公開前にオンラインで早期公開される場合があります。早期公開版は明確に識別され、最終公開版とは内容が異なる場合があります。早期公開版には DOI が付与され、引用することができます。正式公開時には、最終版 (Version of Record) が早期公開版に置き換えられます。

著者は公開前に最終版の校正刷り (proof) を十分に確認する責任を負います。

XII. リポジトリ登録およびセルフアーカイビング方針 (Repository and Self-Archiving Policy)

著者は、自身の論文の掲載版 (published version) または受理後原稿 (accepted manuscript) を、機関リポジトリまたは分野別リポジトリへ登録することができます。

ただし、

- *CHROMATOGRAPHY* における原著論文への適切な引用情報
- DOI

を記載することを条件とします。

リポジトリに登録された版には、掲載論文と同一のクリエイティブ・コモンズ・ライセンスが適用されます。

XIII. 申告事項 (Declarations)

著者は、原稿中に以下の事項を記載しなければなりません。該当しない場合には、

Not applicable.

と記載してください。

XIII-I. 著者貢献 (Author Contributions)

各著者の貢献内容は Contributor Roles Taxonomy (CRediT) を用いて記載してください。

XIII-II. 利益相反 (Conflicts of Interest)

著者は利益相反の有無を申告しなければなりません。

XIII-III. データ利用可能性声明 (Data Availability Statement)

研究データへのアクセス方法、公開場所、または利用制限について記載してください。

XIII-IV. 研究資金 (Funding)

すべての研究資金源を開示し、必要に応じて資金提供機関の役割を記載してください。

XIII-V. 倫理審査承認および研究参加同意 (Ethics Approval and Consent to Participate)

必要な場合には、適切な倫理委員会による承認を受けたことを記載してください。

XIII-VI. 公表同意 (Consent for Publication)

必要な場合には、公表に関するインフォームド・コンセントが得られていることを記載してください。

XIII-VII. 人工知能 (AI) ツールの利用 (Use of Artificial Intelligence (AI) Tools)

AI ツールを利用した場合には、その利用を開示しなければなりません。AI ツールは、著者の重要な知的貢献または科学的責任を代替してはなりません。

XIV. 連絡先 (Contact Information)

Editorial Office, *CHROMATOGRAPHY*
Society of Chromatographic Science (SCS)
E-mail: scs_eo@chromsoc.jp